

デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)の活用実績一覧

◆デジタル田園都市国家構想交付金は、デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援するもの。デジタル実装タイプは、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、以下の事業の立ち上げに必要な経費を単年度に限り支援する。

【TYPE1】他の地域等で既に確立されている優良なモデル・サービスを活用して迅速に横展開する取組

【TYPE2】オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う、モデルケースとなり得る取組

【TYPE3】(TYPE2の要件を満たす)新規性の高いマイナンバーカードの用途開拓に資する取組

【TYPEX】マイナンバーカードの申請率7割以上を条件に、カードの新規用途開拓かつ他の地域における横展開が容易な取組

2021.12.20創設。【補助率:1/2～2/3】

No.	TYPE	事業名	事業概要及び実装したサービスについて	重要業績評価指標(KPI)				達成率 (%)	交付金額 (対象事業費) 単位:千円
1	TYPE1	建築確認の電子申請化及び関連情報調査のワンストップ化による住民サービスの向上	【事業概要】 各部署で対応していた行政情報提供を行う地図情報システムと建築確認等台帳システム同士の連携が出来ていないため、建築確認に伴う関連情報調査に時間を要している現状がありました。また、建築確認申請においても電子データによる対応は行っておらず、来庁者の移動時間、待機時間、調査時間に多くの時間を有していました。そこで住民サービスの向上を図ることを目的として以下の3つのサービスを実装しました。 【実装したサービスについて】 ・窓口閲覧システムによる調査のワンストップ化 ・建築確認の電子化 ・オンライン窓口予約システムの整備	①窓口利用件数(件)減少目標※アウトプット				100%	26,562 (53,124)
				目標値(2023年)	6,800	実績値(2023年)	6,150		
				②建築確認の電子申請割合(%)※アウトプット				100%	
				目標値(2023年)	10	実績値(2023年)	12.2		
				③オンライン窓口予約システムの利用率(%)アウトプット				100%	
				目標値(2023年)	25	実績値(2023年)	70.1		
				④窓口サービス対応に要する時間(時間)減少目標※アウトカム				100%	
				目標値(2023年)	1,700	実績値(2023年)	1,537		
				⑤アンケート調査による利用者満足度(%)※アウトカム				100%	
				目標値(2023年)	25	実績値(2023年)	85.7		
2	TYPE1	公共施設予約システムの導入	【事業概要】 公共施設予約システムの導入(①WEB予約、②キャッシュレス化)により、現在来庁して行っている施設予約や、空き状況確認、支払い手続き等をスマホ上で完結でき、市民がいつでもどこでも簡単に施設利用ができる仕組みを実装する。また、施設管理の観点から業務の効率化や運営コストの削減を図る。 【実装したサービスについて】 公共施設予約システム ・WEBからの公共施設の予約 ・利用料等の支払いをキャッシュレス決済の導入	①施設利用料におけるキャッシュレス決済の割合(%)※アウトプット				53%	2,699 (5,398)
				目標値(2023年)	10	実績値(2023年)	5.3		
				②予約システム導入施設数(館)※アウトプット				100%	
				目標値(2023年)	1	実績値(2023年)	1		
				③予約システムの利用率(%)アウトカム				100%	
				目標値(2023年)	20	実績値(2023年)	21.6		
				④予約システム利用者の満足度(%)※アウトカム				-	
				目標値(2023年)	50	実績値(2023年)	未計測		

No.	TYPE	事業名	事業概要及び実装したサービスについて	重要業績評価指標(KPI)				達成率 (%)	交付金額 (対象事業費) 単位:千円
3	TYPE2	ぐんま共創モビリティ社会推進 事業(連携先:群馬県)	【事業概要】 高い自動車依存を解消し、増加する高齢者の移動や多様化する移動ニーズに対応するために、前橋市が取り組んできたMaeMaaSを県域へと拡大・高度化を図っていく群馬県版MaaS(GunMaaS)へと移行し、ICTを活用した公共交通サービスとしてリアルタイム経路検索やデータ連携基盤を活用した個別最適化された移動手段の提供を行うとともに、福祉デマンドにより高齢者のQOL向上に向けた移動サービスを提供する。 【実装したサービスについて】 ・GunMaaS 既存の公共交通の利便性向上、案内手法の改善等を図り、経路検索や電子チケットの販売、web上での割引手続きを一体で提供するプラットフォームとして群馬県版MaaS【GunMaaS】の提供を開始。今後は前橋市市外でのサービス拡大を推進し、県域全体の公共交通利便性向上を群馬県を中心に推進していく ・自動運転 自動運転車両の社会インフラ化へ向けて、①前橋駅—中央前橋駅間のシャトルバスの運行事業者である日本中央バス株式会社の事業所内に遠隔管制室を設置②研究車両による運行ではなく、通常の営業用車両に自動運転システムを架装し運行とすることで、事業者側の自動運転環境を実装するとともに、道路インフラ整備等の実装環境も構築。今後は自動走行環境の更なる高度化を推進し、対象路線の拡充及び他路線での早期実装を目指す。 ・福祉デマンド 要支援・要介護認定者、かつ介護サービス(デイサービス等)の利用者を想定し、デイサービス送迎車の空席と移動希望者のリアルタイム最適マッチングにより、日常生活における買い物や通院等の移動を支援し、日常生活の利便性向上と外出リハビリによる要介護状態からの自立を目指す。	①群馬版MaaSサービスの月平均利用件数(前橋市内分抽出)(件/月)※アウトプット				100%	64,454 (128,909)
				目標値(2023年)	2,500	実績値(2023年)	7,202		
				②福祉デマンドの利用件数(前橋市内分抽出)(件/月)※アウトプット				13%	
				目標値(2023年)	300	実績値(2023年)	39		
				③システム利用者のユーザーレビュー(群馬版MaaSサービス)(%)※アウトプット				—	
				目標値(2023年)	70	実績値(2023年)	未実施		
				④システム利用者のユーザーレビュー(福祉デマンド)(%)※アウトプット				100%	
				目標値(2023年)	70	実績値(2023年)	100		
				⑤クルマを使える人が「自分で運転」して移動する割合(%)※アウトカム				—	
				目標値(2023年)	72.6	実績値(2023年)	未実施		
				⑥公共交通チケット販売の生産性比率(—)※アウトカム				100%	
				目標値(2023年)	0.9	実績値(2023年)	1.3		
				⑦クルマを使えない人の外出率(%)※アウトカム				100%	
				目標値(2023年)	47.3	実績値(2023年)	57.1		

No.	TYPE	事業名	事業概要及び実装したサービスについて	重要業績評価指標(KPI)				達成率 (%)	交付金額 (対象事業費) 単位:千円	
4	TYPE3	まえばし暮らしテック推進事業	【事業概要】 めぶくID及びデータ連携基盤の構築、及びこれらを活用した10のサービスを導入し、個人の意思によってデータ連携がスムーズに行われる仕組みを構築する。これにより、市民によって育まれる共助型未来都市を目指し、一人ひとりがWell-beingでいられる街を実現する。 【実装したサービスについて】 ・グッドグロウまえばし ユーザーが選択したエリアや気になるカテゴリに応じて、市内のイベント情報をアプリのマップやカレンダーで表示できるサービス。 ・メブクラスまえばし 大学や企業が提供する講座や公民館提供の地域紹介等、様々な動画を見られるサービス。履歴やお気に入り登録した情報を基にした動画のおすすめ機能あり。 ・my Allergy alert 自分や子供のアレルギー情報等をスマートフォン上で登録し、管理することができるサービス。対応する保育施設等に通う子供の個人別献立表の確認・承認連絡も可能。 ・OYACOpus 市からのお知らせ受信や子供の成長の記録、健診結果、予防接種の管理ができるサービス。おやこサポーター(有資格相談員)へチャットで育児相談が可能。 ・WonderWatch 動物や昆虫・植物を撮影するとAIが名前で教えてくれ、記録できる、いきもの観察サービス。 ・U-GreenWalk 目的地へ向かう途中での道草ルートを設定でき、街歩きを楽しむサービス。 ・めぶくアプリ くらしを便利にする生活密着型アプリ。各サービスで利用されている情報の連携可否をめぶくIDを使って簡単に設定することができる。(オプトイン) ・助け合い掲示板(めぶくアプリ) 困っている人と助けたい人をつなげる掲示板サービス。家事やペットの散歩、買物代行等、日常の困りごとで手助けできる内容を登録したり、手伝ってくれる人を探す。 ・デジタルツインあんぜん運転スコアリング ドライブシミュレーターでバーチャル前橋を運転し、運転や能力評価が受けられるサービス。	①グッドグロウまえばしに対してリアクションした人の数(人)※アウトカム				11%	491,406 (737,109)	
				目標値(2023年)	7,000	実績値(2023年)	799			
				②グッドグロウまえばしに1日1回以上ログインする数(人)※アウトプット				1%		
				目標値(2023年)	14,000	実績値(2023年)	180			
				③メブクラスまえばしでの学習により興味・関心が広がったと、先生や保護者が感じる子どもの数(人)※アウトカム				5%		
				目標値(2023年)	200	実績値(2023年)	9			
				④メブクラスまえばしを通じて学習(就業体験)をした回数(回)※アウトプット				15%		
				目標値(2023年)	5,000	実績値(2023年)	770			
				⑤メブクラスまえばしで教えた専門家の数(人)※アウトプット				100%		
				目標値(2023年)	100	実績値(2023年)	138			
				⑥アレルギー情報を活用するサービス種類数(種類)※アウトカム				17%		
				目標値(2023年)	6	実績値(2023年)	1			
				⑦アレルギー情報の登録人数(人)※アウトプット				0%		
				目標値(2023年)	4,000	実績値(2023年)	7			
				⑧前橋市は子育てしやすい環境と答える人の割合(%)※アウトカム				38%		
				目標値(2023年)	65	実績値(2023年)	24.9			
				⑨おやこサポーターへの相談利用者数(人/月)※アウトプット				1%		
				目標値(2023年)	500	実績値(2023年)	2.8			
				⑩OYACOpusに月1回以上ログインする数(人/月)※アウトプット				15%		
				目標値(2023年)	5000	実績値(2023年)	750			
⑪環境を意識して行動変容した人の割合(%)※アウトカム				100%						
目標値(2023年)	10	実績値(2023年)	39.2							
⑫市内の樹木増加によるCO2吸収量の増加率(%)※アウトプット				0%						
目標値(2023年)	2	実績値(2023年)	0							
⑬月に一回程度文化・芸術・地域活動に接した人の割合(%)※アウトカム				100%						
目標値(2023年)	30	実績値(2023年)	37							
⑭文化・芸術・地域活動におけるデジタル共助ポイントの使用回数(回)※アウトプット				0%						
目標値(2023年)	50,000	実績値(2023年)	0							
⑮デジタル共助ポイントの年間流通量(ポイント)※アウトカム				0%						
目標値(2023年)	800,000	実績値(2023年)	221							
⑯デジタル共助ポイントの利用人数(人)※アウトプット				61%						
目標値(2023年)	50,000	実績値(2023年)	30,677							
⑰現状の運転技術を認知して行動変容した人数(人)※アウトカム				100%						
目標値(2023年)	200	実績値(2023年)	401							

No.	TYPE	事業名	事業概要及び実装したサービスについて	重要業績評価指標(KPI)				達成率 (%)	交付金額 (対象事業費) 単位:千円	
			・まえばし見守り情報通知+掲示板 自宅にセンサーを設置し、家電の利用状況や認知機能の低下 予想を本人や家族にお知らせする見守りサービス。熱中症ア ラートや防災情報通知機能も搭載。 ・ツナグすぽっと リモートで人と人がつながる対面遠隔デジタル窓口 [相談メ ニュー]健康・美容・予防・めぶくID・めぶくPay [設置場所]前橋 プラザ元気21・AQERU前橋	⑱ドライブシミュレーターサービスの利用者数(人)※アウトプット				100%		
				目標値(2023年)	500	実績値(2023年)	508			
				⑲見守りサービスの満足度(%)※アウトカム				100%		
				目標値(2023年)	70	実績値(2023年)	75			
				⑳見守りサービスの利用者数(人)※アウトプット				0%		
				目標値(2022年)	2,000	実績値(2023年)	1			
				㉑ツナグすぽっとの利用により、豊かなデジタル生活を実感できている人の割 合(%)※アウトカム				100%		
				目標値(2023年)	10	実績値(2023年)	100			
5	TYPE3	共助のまちづくり(めぶくwith Trust)事業	【事業概要】 ①市民の声を幅広く拾えていないことや、②視覚障がい者の 方への歩行支援には限りがあるという課題を解決するため、 R4デジ田事業(まえばし暮らしテック推進事業)により構築した 「めぶくID」と「データ連携基盤」を活用し、①地域活性プラット フォーム「めぶくコミュニティ」及び②視覚障がい者歩行支援ア プリ「めぶくEye」のサービスを構築した。これらにより、多様な 主体が地域課題を解決し、豊かなまちづくりに参画する「共助 型未来都市」を実現する。 【実装したサービスについて】 ・めぶくコミュニティ 自分の好きな話題やまちづくりに関する投稿、いいね、投票 等、多様な市民とのコミュニケーションを図れる、地域活性プ ラットフォーム。 ・めぶくEye AIやオペレーターによる歩行支援や現地で支援したい人(共助 者)とのマッチング機能を搭載し、視覚障がい者のまち歩きを サポートするサービス。	①サービスによって立てられたスレッドの数(件)※アウトプット				100%	173,195 (259,792)	
				目標値(2023年)	5	実績値(2023年)	36			
				②リアルな会議の実施回数(回)※アウトプット				100%		
				目標値(2023年)	1	実績値(2023年)	5			
				③めぶくコミュニティの利用人数(人)※アウトプット				27%		
				目標値(2023年)	3,000	実績値(2023年)	799			
				④継続してまちづくりに参加・貢献したいと思う人の割合(%)※アウトカム				67%		
				目標値(2023年)	45	実績値(2023年)	30			
				⑤視覚障がい者におけるめぶくEYEの普及率(%)※アウトプット				57%		
				目標値(2023年)	2	実績値(2023年)	1.13			
				⑥「役に立ちたい」意思表示(オプトイン)をしているめぶくID保有者の割合(%) ※アウトプット				6%		
				目標値(2023年)	2	実績値(2023年)	0.11			
				⑦めぶくEYEを使って自身の外出範囲・頻度・時間が総合的に増えた 視覚障が い者の割合(%)※アウトカム				6%		
				目標値(2023年)	5	実績値(2023年)	0.28			
				⑧めぶくEYEが役に立ったと感じた視覚障がい者の割合(%)※アウトカム				100%		
				目標値(2023年)	50	実績値(2023年)	100			
				⑨めぶくEYEで実際に支援を実施した経験を持つ市民の割合(%)※アウトカム				0%		
				目標値(2023年)	2	実績値(2023年)	0			
				⑩デジタル共助ポイントの利用人数(人)※アウトプット				44%		
				目標値(2023年)	70,000	実績値(2023年)	30,677			
				⑪デジタル共助ポイントの年間流通量(ポイント)※アウトカム				0%		
				目標値(2023年)	900,000	実績値(2023年)	221			
				⑫めぶくIDの利用回数(他地域を含める)(回)※アウトプット				15%		
				目標値(2023年)	4,080,000	実績値(2023年)	598,977			
				⑬めぶくIDの登録者数(他地域を含める)(人)※アウトプット				36%		
				目標値(2023年)	85,000	実績値(2023年)	30,677			

No.	TYPE	事業名	事業概要及び実装したサービスについて	重要業績評価指標(KPI)				達成率 (%)	交付金額 (対象事業費) 単位:千円	
6	TYPEX	マイナンバーカードをベースとした商業と交通の決済連携による地域活性化	【事業概要】 マイナンバーカードと交通系ICカードの連携により、年齢情報や住所地等の属性情報の資格判定を交通系ICカード1枚で実施し、共通のクラウドシステム基盤を活用することにより、公共交通を利用した来客へのポイント付与や商店での割引、路線バス乗車時の交通系ICカードをワンタッチでの属性割引運賃適用等、移動手段である公共交通と移動先での決済を相互活性化させるサービスを構築する。 【実装したサービスについて】 ・商業分野におけるスマートフォンへの1タッチ認証・決済サービス - クラウドサーバー上にて交通系ICカードにマイナンバーカードを認証連携することにより、商業施設での会計時に、交通系ICカードを店舗係員のスマートフォンにタッチするだけでパーソナルな認証(市民・年齢・公共交通利用者等)を実施する。属性に応じた割引決済を可能とし、商業分野でのマイナンバーカードの利活用の深度化を図る。 ・路線バスにおける1タッチ認証サービス - 路線バス乗車時に交通系ICカードをタッチするだけでパーソナルな認証を実施し、属性に応じた運賃割引(市民・高齢者等)を実施する。さらに事前に購入済みのフリーパス情報を交通系ICカードに紐づけることで、フリーパス等の認証も同じ交通系ICカードで実施。利用者属性ごとにパーソナライズされたサービス提供により利便性を向上させ、公共交通の利用促進に繋げる。 ・タッチ会員向けマイナンバーカード連携登録サービス - デジタル機器の操作が苦手な市民が必要最低限の情報連携のみを実施することで、デジタル・デバイドを解決し、属性に応じた運賃割引サービスを享受可能にする。	①交通系ICカードとMNCの連携登録者数(人／年)※アウトプット				99%	299,999 (299,999)	
				目標値(2023年)	1,000	実績値(2023年)	987			
				②商業分野におけるスマートフォンへの1タッチ認証・決済サービス利用者数(人／年)※アウトプット				10%		
				目標値(2023年)	100	実績値(2023年)	10			
				③路線バスにおける割引等の1タッチ認証サービス実施数(回数／年)※アウトプット				4%		
				目標値(2023年)	1,500	実績値(2023年)	65			
				④商業分野におけるスマートフォンへの1タッチ認証・決済サービス満足度(ポイント)※アウトカム				100%		
				目標値(2023年)	2.5	実績値(2023年)	4.4			
				⑤路線バスにおける割引等の1タッチ認証サービスの満足度(ポイント)※アウトカム				-		
				目標値(2023年)	2.6	実績値(2023年)	未実施			
				⑥路線バス全体の利用者数(人／年)※アウトカム				100%		
				目標値(2023年)	1,900,000	実績値(2023年)	2,258,912			
				⑦クルマを使える人が「自分で運転」して移動する割合(%)※アウトカム				-		
				目標値(2023年)	72.6	実績値(2023年)	未実施			
				⑧市民の公共交通充足度(ポイント)※アウトカム				-		
				目標値(2023年)	2.4	実績値(2023年)	未実施			

交付金額合計1,058,315

※ 自治体間の連携を伴う事業(No.3)については、本市の該当部分を掲載